

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 東区健康福祉課

年度	平成26年度		
施設名	新潟市こども創作活動館	所管部・課	東区健康福祉課
施設の設置目的	文化活動や遊びを通して、創造力豊かで健全な子どもの育成を図ります。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H26.5.20
歳入	2	正職員	0	修正日	
歳出	8,634	非常勤	5	評価日	H27.5.30

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H23実績	H24実績	H25実績	H26目標					H26結果
1	市民	利用者の事業参加率の向上	月平均事業参加率 (単位:%)	-	-	13	15	19		利用者統計	講座内容の工夫をし、参加率の向上につながった。	A:達成 (優)
2	市民	実施事業数の確保	年間事業実施数	254	263	252	252	252		事業集計	早めの対応を心掛け、目標事業数を実施できた。	B:達成
3	市民	利用者の満足度	利用者アンケートによる対応評価 (5段階平均)	3.5 (4段階平均)	3.6 (4段階平均)	4.3 (5段階平均)	4.3 (5段階平均)	4.4 (5段階平均)		利用者アンケートの実施	来館者に丁寧に対応し、目標を上回る評価を得られた。	B:達成
4	業務	安全確保体制の確立	安全点検と避難訓練の回数 (単位:回)	安全点検12 避難訓練2	安全点検12 避難訓練2	安全点検12 避難訓練2	安全点検12 避難訓練2	安全点検12 避難訓練2		毎月の安全点検と地震と火災を想定しての避難訓練	計画した内容をすべて実施できた。	B:達成
5	業務	広報活動の展開	広報紙の送付施設 (単位:箇所)	27	48	48	49	49		児童センター等への案内チラシの配布	計画的にチラシの作成・配布といった作業を実施できた。	B:達成
6	業務	造形指導事例の蓄積	指導事例資料の集積 (単位:件)	10	50	50	100	106	今年度、事業毎の事例の形式を変え、造形指導実践資料として集積することとした。	事業ごとの指導事例の蓄積	指導の流れ、反省事項、事業写真等を入れた資料の集積をした。	A:達成 (優)
7	人材	造形指導に関する研修	館内研修会の実施回数 (単位:回)	2	2	6	6	6	当該月事業の相互紹介(毎月)	事業の紹介、用具等の研修	他の職員の得意な分野から学ぶ研修を中心に実施した。	B:達成
8	人材	市職員としての研修	コンプライアンスや情報管理に関する研修会実施回数 (単位:回)	1	2	2	2	2		研修会参加	予定通り実施できた。	B:達成
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>当館は、他の児童施設と異なり、遊べる施設というだけでなく、つくる活動を楽しめる施設として創造活動を重視している点に特色があります。</p> <p>このことを踏まえ、安心・安全で楽しく温かみのある環境づくりと、より魅力ある事業の展開を目指し、利用者のご様子にご満足いただけるように努めます。</p> <p>これにより、日常的な遊びやものづくり空間として、当館を一層有効に利用していただけることを願っております。加えて、職員の研修を重ね、指導力や資質の向上を図っていきたくと考えています。</p>	<p>平成26年度は、設定した目標におおむね到達した。目標1については、講座内容の工夫や事前・当日のPRの成果と考える。講座には、幼児向け、小学生向け、幼児・小学生向けのものがあるが、例えば幼児向けの工作を小学生が取り組む場合、作る過程で少し高い課題を与えるなどして、どの参加者も満足感が得られるよう工夫した。</p> <p>また目標7については、当職員の主たる業務の一つであるため、職員の指導力向上は重要になる。館内研修は6回だが、それとは別に、新しい教材の開発には日常的に他職員と情報交換をするなど、より良い教材の開発、しいは指導力アップにつながるよう努めた。次年度も、参加したくなるような講座内容を工夫していきたい。</p> <p>他の目標についても、昨年度に一味加えた内容や方法を工夫し取り組んでいきたい。</p>